

2018年7月10日

関係各位

野村證券株式会社

## 「NEXT NOTES S&P500 VIX インバース ETN」早期償還後の対応について

当社は、2017年4月に「お客様本位の業務運営を実現するための方針」（以下「本方針」といいます）を制定し、「すべてはお客様のために」の基本観のもと、本方針に則った業務運営に全社を挙げて取り組んでおります。

こうした中、2018年2月6日、当社が取扱っておりました上場ETN信託受益証券である「NEXT NOTES S&P500 VIX インバース ETN」※（以下「本商品」といいます）の早期償還が決定いたしました。これ以降、当社は本商品を保有されていたお客様への対応を継続的に行っておりますが、当社が本商品を販売する際の商品性やリスクに関する説明が十分でなかったというお申し出を、複数のお客様よりいただいております。このように、本方針で掲げた「重要な情報の分かりやすい提供」の点において当社に不足があったことを、心よりお詫び申し上げます。

当社といたしましては、こうした事態を重く受け止め、改めて本商品のお客様への勧誘時の状況を個別に精査した上で、あっせん等のご案内も含め、解決に向けたご提案をさせていただいております。

当社は、本件への対応のみならず、今後より一層、お客様本位の業務運営の観点での金融商品の提供や、お客様へのサービスの充実に努めてまいります。

※ 本商品は、当社が組成したものであり、米国株式市場の将来の変動見込みを反映した指数である「S&P500 VIX短期先物指数」（以下「VIX先物指数」といいます）に基づき、日々の値動きがVIX先物指数の-1倍となる「S&P500 VIX短期先物インバース日次指数」（以下「インバース日次指数」といいます）に連動するように設計されたものです。市場が安定的に推移する場合には本商品の価格は緩やかに上昇する傾向がある反面、株価の急落時など市場の急変時には本商品の価格は大きく下落するという価格変動性を有していました。また、本商品には、インバース日次指数が、前日終値に比して20%以下になった場合には早期償還となるという早期償還条項が付されていました。2018年2月5日（米国時間）には、1月の雇用統計の発表を受けて米国株が大きく下落し、VIX先物指数が大きく上昇。その結果、日本時間2月6日早朝にインバース日次指数が急落し、前日終値に比して20%以下となり、早期償還条項に該当することとなりました。

以上